

幼児期
3~4歳
ごろ

興味を持ち
はじめる時期

カルタにはいろんな遊び方があるよ!

Point ひらがなの音韻を理解

ひらがなに興味を持ち始める時期です。カルタの札を見たり、大人といっしょに読んだりする中で、「あ」という文字と「あ」という音とが一致することに気づき、ひらがなの音韻を理解できるようになります。

Point 記憶力・集中力を育てる

カルタを絵探しカードとして使うこともできます。例えば、大人が「シーサイドラインの絵はどこ?」と聞いて、子どもがその絵の札を探します。記憶力、集中力を育てます。

Point イメージする力を育てる

カルタの絵を見ながら、自分でお話を作る遊びができます。例えば、「ぬ」の札を見て、「たくさんお店があるよ! 虹も出てきた! 楽しいな!」のように、感じたことを大人と伝え合ひましょう。



大人といっしょにカルタで遊ぼう!

幼児期
5~6歳
ごろ

文字への
関心が
広がる時期

Point 小学校入学準備に

この時期は、文字への関心が広がり、知っているひらがながどんどん増えます。カルタ遊びを通して、文字に親しむ機会を増やしましょう。入学準備にもつながります。

Point 聞く力を育てる

カルタのルールを理解し、ルール通りに楽しめるようになります。大人が読み手となり、子どもは読まれた言葉に耳を傾け、じっくり聞く力を育てます。

付録アイテムを使って

えんぴつを上手に握れるようになり、細かいぬり絵遊びが楽しめるようになります。カナかるのぬり絵を印刷して、個性あふれる作品を仕上げましょう。



小学校
1~2
年生

読み札を
読めるように
なる時期

子ども同士で真剣勝負!

Point 真剣勝負の楽しさを実感

少しずつ、子ども同士でのカルタ遊びができるようになっていきます。カルタ遊びを通して、お友だちと真剣勝負する楽しさを、一番感じられる時期です。

Point 意欲を育てる

- 読み札を少しずつ読めるようになる時期です。慣れないうちは大人に手伝ってもらいながら、自分で読むことにチャレンジしましょう。自分でやってみようとする意欲が育ちます。
- 身近な地域に興味を持ち始める時期です。カルタに書かれているところに家族で行ってみましょう。実際に行き、見て、何を感じたか、家族で話してみるとさらに楽しくなります。



カナかる!と勉強が結びついてくる!

Point 難しい漢字の練習に

この時期は、学校で習う漢字が増え、難しくなります。カナかる!を使って、遊びながらちょっと難しい漢字を読む練習ができます。読み札のふりがなを少しずつ消していくのも良いです。

Point 論理的思考を育てる

カルタに書かれているものを分類分けする遊びができます。例えば「歴史」「鉄道」「観光地」のように、カルタの札をジャンルで分けてみましょう。

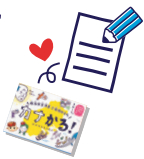
付録アイテムを使って

カナかる!に入っている地図を使って、金沢区のどこに、どんな楽しいものがあるのかを見ながら、会話をしましょう。

社会科の勉強に!

小学校
3~4
年生

文字に慣れ
論理的な考
えられる時
期



自分で調べ、出かけ、考えよう!

Point 探究心を育てる

カナかる!に書かれている内容を参考にしながら、身近な地域について調べ学習をしてみましょう。例えば、「て」の札に書かれている「泥亀」の名前の由来をインターネットで調べてみる、などなど。

Point 自立する意欲を大きく育てる

カルタに書かれているところに、子ども自身の力で行ってみましょう。バスや電車に乗ったり、地図を見たりして、ワクワクするお出かけになります。

付録アイテムを使って

新しいカルタの札を作ってみる遊びができます。金沢区の魅力を伝えるためにどんな札を作ったらいいか、どんな札があったらおもしろいか、自由な発想で考えてみましょう。

小学校
5~6
年生

探究学習に
チャレンジ
できる時期

